

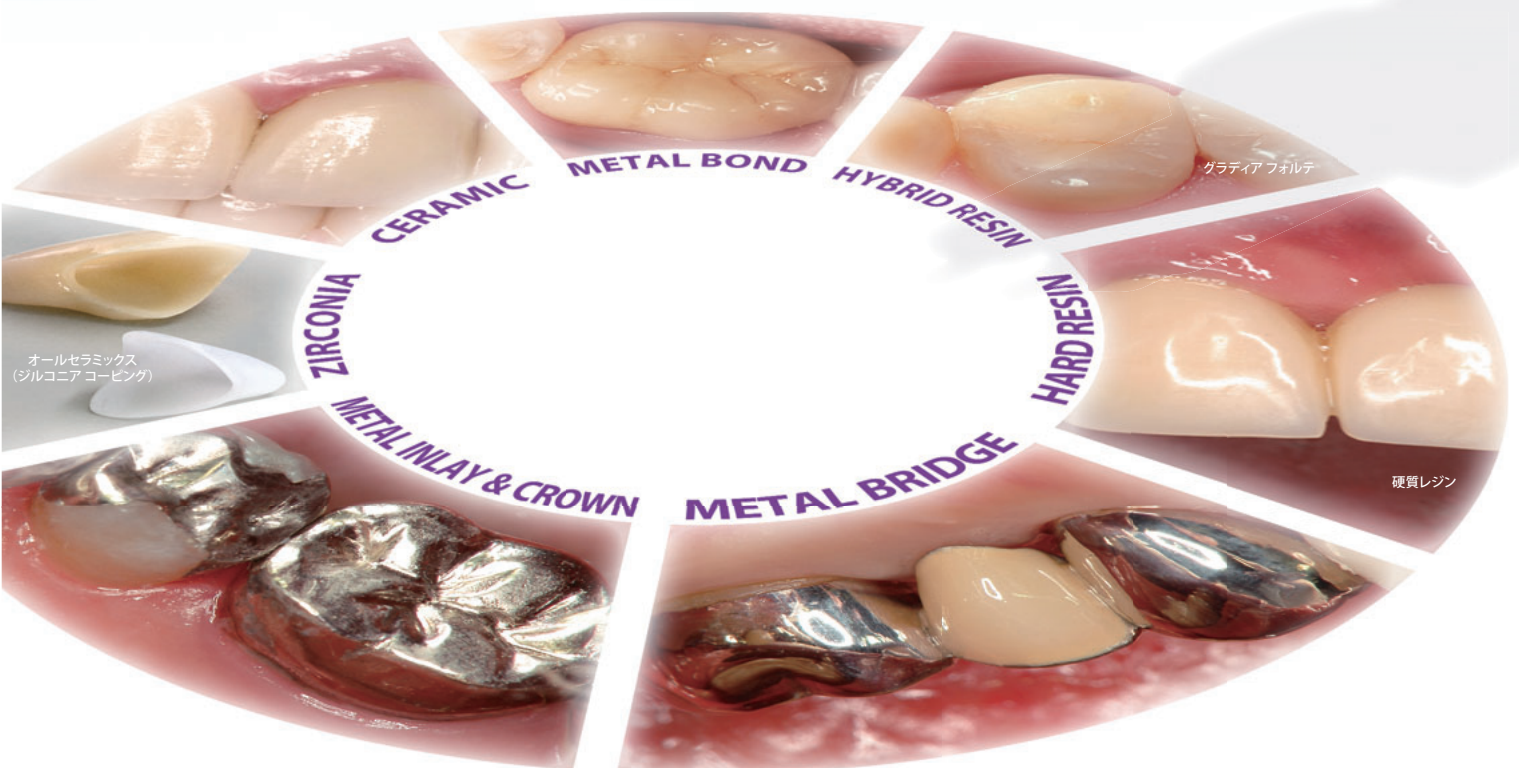
GC

G-Luting

セルフアドヒーシブルーティングセメント

ジーシー G-ルーティング

メタルインレー・クラウンから
審美修復まで、
これ**1本**で強固に接着！



使いやすさと強固な接着力を実現した 新開発のセルフアドヒーシブルルーティングセメント 「G-ルーティング」

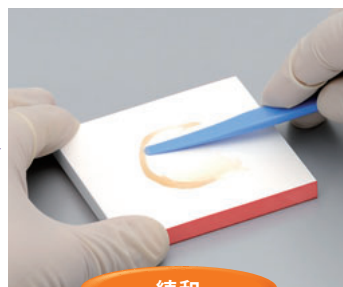
出して 練って セットするだけ!

CDディスペンサーにセットして押し出すだけの簡単操作で正確な計量が行なえるのももちろんのこと、練和しやすいペーストにより常に最大限の特性を発揮させることができます。



採取

正確な比率で必要量のみの計量が行なえます。



練和

ペースト同士でストレスなく練和できます(10秒間)。



セット

ストレスのない余剰セメントの除去!

口腔内での補綴物セットから1分30秒後に除去を開始すると一塊で余剰セメントの除去を行なうことができます。



メタルインレーの接着にAO3を使用した例。余剰セメントがはっきりと認識できます。

光による仮重合でも除去可能

セット後、余剰セメントに光照射(1~2秒)を行なうことで、すぐに除去することができます。



余剰セメントに1~2秒の光照射

※補綴物の浮き上がりに注意しながら余剰セメントを除去します。

被膜厚さはわずか10 μ m

適度なチキソトロピー性により圧接時には流動性を発揮し、被膜厚さはわずか10 μ m、補綴修復物の浮き上がりの心配がありません。

ブリッジの接着でも余裕の操作時間3分

操作時間は約3分で、ブリッジなど多数歯の接着にも余裕があります。

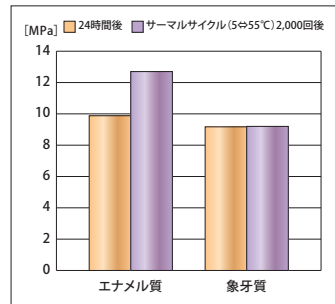
G-Luting



さまざまな被着体に処理材なしで強固に接着!

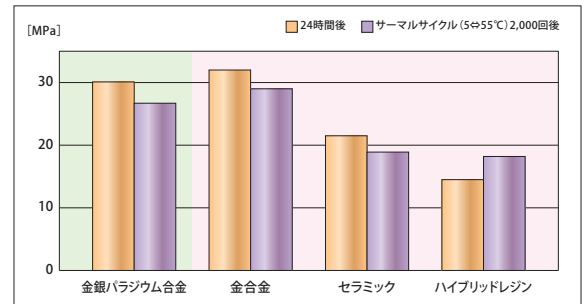
接着性モノマーとして、リン酸エステルモノマーを配合し、歯質はもちろんのこと金属、セラミック、ジルコニアなどのさまざまな補綴物にも接着。口腔内での経年変化を想定したサーマルサイクル試験後も強固な接着力を維持しています。

歯質引張り接着強さ



【試験条件】
牛抜去歯被着面を#600の耐水研磨紙で研磨後、被着面を直径3mm、厚さ0.1mmのプラスチックテープで面積規定。被着面に練和したセメントを塗布し、ステンレスロッドを圧接。練和開始から24時間後、ならびにサーマルサイクル後に引張り試験(化学重合のみでの硬化)。

各種補綴物引張り接着強さ

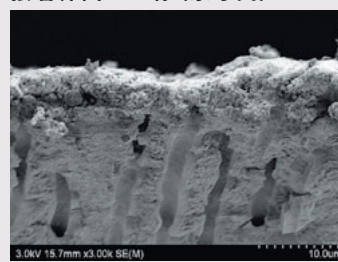


【試験条件】
被着面をアルミナサンドブラスト処理(ハイブリッドレジンには#600耐水研磨紙)後、直径3mm、厚さ0.1mmのプラスチックテープで面積規定。以下歯質と同じ。

歯質の前処理を不要としたセルフエッチング能

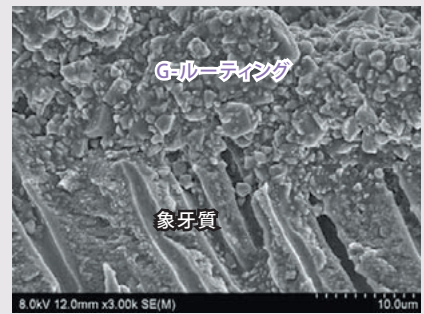
G-ルーティングの成分はスマー層に浸透・エッチングするため、プライマーを使用なくとも歯質と強固に接着します。

接着界面SEM像(象牙質)



切削後 ×3,000

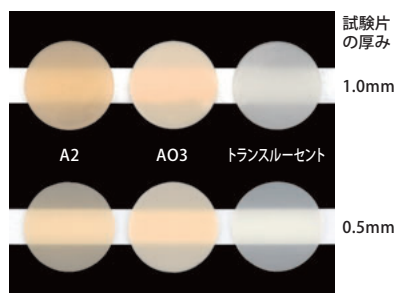
スマー層



G-ルーティング接着後 ×3,000

審美修復にも適合する色調をラインナップ

保険診療から審美修復まで幅広くご使用いただくために3色の色調をラインナップ。オールマイティーに使用できる「A2」をはじめ、メタル製の補綴物には余剰セメントが区別しやすい「AO3」、セラミックインレー等には透明性を高めた「トランスルーセント」がおすすめです。



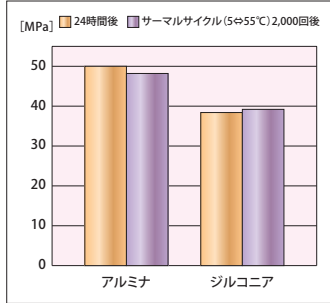
審美修復で注目のジルコニア&アルミナにも強固に接着!

近年、オールセラミックスに用いられるジルコニアやアルミナのコーピングにも強固に接着。従来のレジンセメントのように煩雑な前処理材を用いることなく審美修復が行なえます。



ジルコニアコーピングで製作したオールセラミックスクラウンとジルコニアコーピング

引張り接着強さ



【試験条件】

被着面をアルミナサンドブラスト処理後、直径3mm、厚さ0.1mmのプラスチックテープで面積規定。以下前ページの歯質と同じ。

光照射での最終硬化も可能

セラミックやグラディアのインレーなど、光透過性の高い補綴修復物は、余剰セメント除去後に光照射で最終硬化を行なうことができます。



光照射の目安

- ・ハロゲン、LED 各方向から10秒ずつ
- ・キセノン 各方向から9秒(3秒×3回)ずつ
- ※G-ライトプリマ(Fモード)はキセノンの照射時間で行います。

セラミッククラウンの接着ステップ (余剰セメント除去に光照射を用いたケース)



支台歯形成後



補綴修復物のセット

すべてのマージン部からセメントが流れるようにします。



余剰セメントの仮重合

余剰セメントに1~2秒間光照射を行ないます。



余剰セメント除去※

補綴物を押さえながら探針等で余剰セメントの除去を行います。



除去完了

余剰セメント除去後、4分間保持。

※光照射を行わない場合は、口腔内セット後、1分30秒から2分の間で余剰セメントの除去を行えば、ほぼ一塊で容易に行えます。



ジーシー G-ルーティング

常温保管

セルフアドヒーシブルルーティングセメント

色調●3色=A2、A03、トランスルーセント

包装●カートリッジ12.6g(7.2mL)2本、練和紙(No.22)1冊

ジーシー G-ルーティング

管理医療機器 歯科接合用レジンセメント

221AKBZX00067000

- ※色調は印刷のため、現品と若干異なることがあります。
- ※臨床写真は製品の性能を保証するものではありません。
- ※掲載のジーシー研究所測定の実験データは、2009年6月現在のものです。

ご使用に際しては、必ず製品の添付文書をお読みください。